

CHIBA MEITOKU



千葉明德中学校

「自律した学習者」を目指して

自らの意志で人生を切り拓く「行動する哲人」をめざして



Message

千葉明德中学校・高等学校の教育理念は、校名の由来でもある「明德を明らかにする」ことにあります。「明德」とは一人ひとりが生まれ持った徳性、つまり一人ひとりの能力や人間性であり、「明らかにする」とは、社会に出てそれを発揮するという意味です。そして、「明德を明らかにする」ためには、しっかりと知性を磨く必要があります。

知性を磨くとは、物事を探究してそれを見究めること、また自分の判断に基づいて行動していくことです。学校の授業やさまざまな学びの場で、モノの原理や法則、摂理を学び究めることは、探究活動における中心的

な目的です。それと同時に、学びをとおして、人間としての思考力・判断力を養って、行動していかなければなりません。それこそが、本校が掲げる「行動する哲人」です。

千葉明德の教育をとおして、自らをみつめ、将来どのような方向に進むべきかを判断し、行動できる人間になってほしいと思います。千葉明德には、そのきっかけを作るための仕掛けがたくさん用意されています。

千葉明德で、一緒に学んでいきましょう。

校長 宮下和彦

建学の精神

明明徳於天下者先致其知

～明徳を天下に明らかにせんとする者は先ずその知を致せ～

人間、誰しものが生まれながらにして
持っている徳性・可能性を明らかにし、
輝かせるためには「知」が必要である。

※中国の古典『大学』より

課題研究論文 ○

Earth & Living

Investigation

明徳の探究学習
Inquiry

Presentation

いのち
土と生命の学習 ○

プレゼンテーション ○

27

11



学校生活のあらゆる場面で プレゼンテーションにチャレンジ

千葉明德では、総合的な学習の時間はもちろん、朝の会、各教科の授業、さらには学級活動や学年集会など、学校生活のあらゆる場面でプレゼンテーションの機会が用意されています。その目的は、論理的思考力と豊かな表現力を培うこと。ポスターセッションやスライドを使った発表、グループワークやペアワークでの議論や意見交換など、さまざまな手法をとおして「自分の考えや想いを自分の言葉で発信する」という経験が、日常的に繰り返されていきます。



●プレゼン力の土台をつくる「1分間スピーチ」

毎日の朝の会で日直の生徒が担当する「1分間スピーチ」。最初のうちは原稿を読みますが、そのうち原稿なし、時計なしでも話せるようになります。テーマは身近なものが多く、月に1度ほどのペースで一步步ずつ着実にレベルアップしながら、自信をつけていきます。

POINT

ディベートで 傾聴力や多角的な視点を培う



明德では社会科の授業で積極的にディベートに取り組んでいます。一つのテーマについて賛成側と反対側に分かれて議論を交わし、論理的に考えて主張する力はもちろん、相手の意見に耳を傾ける姿勢や多角的な視点も培います。第三者のジャッジによって勝敗を決めるゲーム形式で、生徒はみんな生き生きと楽しみながら活動しています。ふだんは物静かな生徒が力を発揮するなど仲間の新たな一面を発見するチャンスにもなっています。



「つながり」をテーマに
持続可能な未来社会を考える。



● 学習の柱は校舎前の田んぼや畑で行う農作業

代掻きから始まり、田植え、観察、手入れをした後の収穫まで、実際に自分の手を動かして体験します。ときには失敗したり、思い通りの結果にならないこともあります。それを次にどうつなげていくかを考えることで学びが深まります。この実体験をもとに、班ごとにテーマを設定して研究に取り組み、11月の発表会で全員がプレゼンテーションに挑戦します。



実体験が知的好奇心を刺激し 社会に直結した学びへと発展する

中1・中2の総合で取り組む千葉明德オリジナルのプログラム「土と生命の学習」は、農業体験を起点に、食文化や社会の仕組み、環境などに関心を広げていく学習です。ここで何よりも重視しているのが、物事を「ジブンゴト」としてとらえ、「つながり」を大切にする姿勢を培うこと。人と人、人と自然、人と社会、人と地球、そして人とすべての生命のつながりを考えながら「試して・まとめて・書いて・発表する」一連の活動を経験し、未来に向かう意識を高めていきます。



自動栽培システムを使った実験的な栽培

POINT

学年を超えた「つながり」で 幅広いテーマに取り組む

「土と生命の学習」では中1・中2合同で6～8名のグループをつくり、それぞれのテーマを決めて研究に取り組みます。研究内容は紙のポスターにまとめ、発表では昨年度と今年度のものを並べて展示します。学年を超えた研究成果の「つながり」がはっきりわかるとともに、レベルアップも実感できて、生徒のモチベーションが上がるきっかけにもなっています。

土と生命の学習 研究テーマ 例

□ 苗作り

陸稲栽培、稲の成長とフルボ酸鉄の関係、稲の二期作、いもち病対策の研究に取り組む。

□ 水田改良

貯水装置・池の作成や、水田における害虫防除の手法探索に取り組む。

□ 古米活用・小麦栽培

収穫した米の活用方法の探索や、小麦の栽培等に取り組む。

□ 地域貢献・トウモロコシ栽培

成果物の周辺地域に向けた還元のある方の探索や、トウモロコシ栽培等に取り組む。

□ 米&夏野菜料理

好き嫌い・宗教的背景等に影響されない料理の開発に取り組む。

□ 誰でも・どこでもできる農業&害鳥・害虫対策

省スペース&省力な作物の栽培方法の探索等に取り組む。



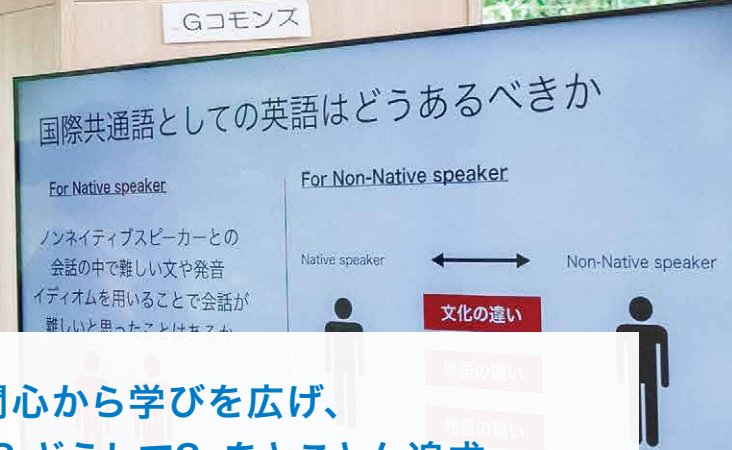
● 課題研究論文

課題を発見し、試して、
まとめて、書いて、発表する。



● 「実データ」を大切にしたオリジナルの研究に取り組む

「課題研究論文」は調べ学習ではありません。身近な疑問から新しい「問い」を見出し、先行研究を行ったうえで「仮説」を立て、実験や調査の結果を分析して論文を作成します。重視しているのは、必ず自分の手で実験・調査に取り組み、そこで集めた「実データ」から論拠を得ること。思うような結果が出なかったり、仮説以上に大きな発見を得られたりする様々な体験が今後の学びにつながります。



興味関心から学びを広げ、 「なぜ? どうして?」をとことん追求

グループで取り組んだ「土と生命の学習」に続いて、中2の後半から、個人で取り組む「課題研究論文」が始まります。これは開校時から大切にしている「なぜ? どうして?」をとことん突き詰める学習です。まず論文の構成を学び、自分の興味関心に合わせたテーマを設定。中間発表を経て、中3の年明けには論文を完成させ、プレゼンテーションを行います。一貫生は高校受験がないため、より有意義な研究に没頭できます。教科書の勉強だけではなく、生徒一人ひとりの好奇心を大事にして、人間性を育てていきたい。千葉明徳の思いの詰まった学びです。

POINT

進路実現にもつながる 高校の「探究活動」

中3の「課題研究論文」は高校課程で「探究活動」に発展します。中学校では個人で行う「学問探究」ですが、高校では個人またはグループで行う「学問探究」が「地域探究」になり、中学校と同じテーマを継続する生徒もいれば、高校から新たなテーマに挑戦する生徒もいます。いずれにしても高校の探究活動は社会貢献まで視野を広げていくという目標があり、たとえばスズメバチの生態系について研究した生徒は駆除方法や人との共存についても考えました。さらに今年度、新たなプログラムとして「ビジネス探究」(中3～高3希望制)がスタート。社会にコミットし、将来について深く考える機会をつくります。

また、全員が探究の成果をポスターセッションで発表。高2のハワイ研修旅行でハワイ大学の学生たちを前に英語でプレゼンテーションを行います。複数の生徒が千葉大学や茨城大学の発表会で優秀賞を受賞するなど、外部コンテストでも高く評価されているのが特徴です。探究活動の延長線上で研究テーマをさらに究めた結果、大学入試の総合型選抜等において、第一志望の難関大学を突破する生徒も増えてきました。



課題研究ガイダンス

●大学のゼミのような学習

研究テーマはそれぞれ違いますが、似通ったジャンルの生徒を集め、ゼミ形式で活動します。進捗報告会を開いてお互い意見交換をしたり、実データを取るために協力し合ったりすることもあります。自分一人で研究するよりも、違ったテーマを持つ仲間から意見をもらうことで視野が開け、研究にも広がりが出ます。



グローバル教育



世界中のどこでも誰とでも
地球まるごと舞台にした大人になる

楽しみながら 「使える英語」を身につける

千葉明徳の英語はアウトプット重視。洋楽や発話活動を楽しむことで英語に親しみながら、オリジナルのスライドやプリントも駆使して、実際に英語を使うことにこだわった授業を展開します。また、本校のネイティブ教員による英会話やオンラインスピーキングの授業を通じて実践的な英語力を養うとともに、全員参加のTOKYO GLOBAL GATEWAY研修やハワイ研修旅行、希望者対象のボストン、セブ、オーストラリアでの語学研修など、国内外の充実したプログラムを通して、グローバルに活躍できる力を育みます。



● 中1・中2の恒例行事 「レシテーションコンテスト」

50～230語の本格的な英文を暗唱(レシテーション)するコンテスト。発音・抑揚・流暢さなど、細かな審査基準を意識して挑戦することで、「伝わる感動」を味わうプログラムです。優秀者は学外で行われる「私立中学校英語レシテーション大会」に出場します。過去には最優秀賞や学年別の優秀賞を受賞しました。



英語での探究発表、 一生忘れないハワイの思い出です

M.M.さん (高校3年生)

ハワイ大学の学生に英語で探究活動を発表したことが1番の思い出です。英語で正確に研究成果を伝えるべく、多くの準備をしましたが、本番ではたどたどしい発表になってしまいました。それでも、英語でのプレゼンという初めてで不慣れなことにも粘り強く取り組み、達成感を得ました。また、現地の高校生とも積極的に交流し、最新の流行を知ることができたのも面白かったです。

ハワイ研修旅行



英語力を磨き、 もっと世界を知りたくになりました

H.M.さん (高校1年生)

ボストン研修はとても貴重な経験になりました。街には歴史的な建物や綺麗な公園が多く、歩いているだけで楽しかったです。最初は不安もありましたが、色々な方のサポートのおかげですぐに慣れ、様々な国からの留学生とも積極的にコミュニケーションをとることができました。この研修を通じて、自分の視野が広がり、もっと英語を勉強したいと思うようになりました。

ボストン短期語学研修



学校生活

ノーチャイム制

本校ではチャイムは鳴りません。チャイムがないので、生徒はいつも“次の準備”を気にかけています。チャイムが鳴ってからではなく、開始時には準備万端。時間への意識だけでなく、常に心構えをする習慣が身につきます。

時間割例(1年生)

	月	火	水	木	金	土
朝学習	理科/社会	読書	英語	数学	国語	なし
朝の会						
1	数学	美術	地理	体育	数学	理科2
2	理科2	英会話	英語	数学	音楽	数学
3	道徳	理科1	理科1	美術/音楽	国語	地理
4	国語	地理	国語	数学	英語	
給食						
5	英会話	美術	国語	総合	英語	
6	家庭	技術	英語	学活	体育	
帰りの会						

土曜は特別時程です(8:15より朝の会、8:30より1時限目開始)



昨日より今日、今日より明日

成長を実感する毎日

日誌

日誌には明日の予定と今日の実績、そして「今日良かったこと」を記入。タイムマネジメント力をつけるとともに、前向きに生きる力を蓄積します。

施設紹介

全てがそろった
“学びの園”



ラーニング・コモンズ



学園本館2階を全面改装。生徒の自主的な学習が可能な“学びの共有地”が誕生しました。



メビウスホール



保健室



Language Café



体育館

部活動

サッカー/ バスケットボール/ チアリーディング/ 山岳
硬式テニス / 陸上競技 / バドミントン/ 剣道 / 理科 / 吹奏楽
合唱 / 写真 / ESS / 書道 / 先端IT研究開発

※このほかに、高校生の部活動に特別参加できる場合があります。



完全給食制

本校の昼食は完全給食制。校内で調理するので、毎日できたてのお昼ご飯を食べられます。栄養バランスもバツグンの、安心・安全で美味しいランチタイムです。
※高校では給食はなく、学食があります。

B



天体望遠鏡

屋上の天文台は本格的な40cmカセグレン式反射望遠鏡です。月表面のクレーターの1つひとつまでくっきり見えます。



自然に囲まれた美しい校舎

成長できる環境が詰まっています

F



自然フィールド

G



グラウンド

明德で育つ、伸びる、成長する

—みなさんにお伝えしたいこと—

在校生から
Message

「入学前に感じていた不安と現在」

在校生に入学前に感じていた不安と、現在について語ってもらいました。

入学前

地元を離れ、初めての電車通学、毎日できるかな。

現在

小学校の頃よりも早起きになりましたが、今ではすっかり慣れました。朝が早い分、夜は早めに寝るようにしています。京成千原線を使えば、学園前駅からすぐに学校に着けるので、通学も快適です。

入学前

授業についていけるか不安だな。

現在

説明会で「勉強量が多い学校」という印象を受け、週6日の授業に少し不安もありました。でも、1回1回の授業に集中することで、むしろ小学校のときよりも勉強が楽しくなりました。「？」を「！」に変えるのが毎日の目標です。

入学前

仲の良い友だち、ちゃんとできるかな。

現在

入学式のあとにオリエンテーション期間があり、そこですぐ友だちができました。最大でも1学年3クラスなので学年全体での活動も多く、他クラスの子とも自然と仲良くなれます。アットホームな雰囲気があって、とても居心地がいいです！

入学前

英語が苦手な私でも英検に合格できるかな。

現在

1年生のうちに英検4級に合格できました。まだ英語は得意とは言えませんが、「英検道場」で先生にたくさん質問できるので助かります。クラス全体で取り組む雰囲気があるので、一人じゃないという安心感があります。今は3級合格を目指して頑張っています！

入学前

自分にぴったりの部活って見つけれられるのかな。

現在

約1ヶ月の体験入部期間があるので、いろいろな部活を試すことができ、自分に合ったものを見つけることができました。運動系・文化系ともに幅広い選択肢があり、「全員参加」ではないので、クラブチームなど外部で活躍している人もいます。

入学前

どんな先生たちがいるんだろう。

現在

中学校では授業ごとに先生が変わるのが少し不安でしたが、明徳の先生方はとても個性的で面白いです。提出物や態度には厳しいですが、きちんとやるべきことをしていれば優しく接してくれます。先生たちがイキイキと楽しそうにしているので、学校全体が明るい雰囲気です。

入学前

第一志望じゃなかったけど楽しく過ごせるかな。

現在

結論から言えば…とても楽しめています！最初は悔しさもありましたが、素敵な友人や先生に出会えたおかげで、毎日がとても充実しています。明徳には前向きな人が多く、私自身も明るくなれました。先生が話をよく聴いてくださるので、悩みがあればすぐに相談できます。知れば知るほど魅力がある学校で、明徳に来て本当によかったと思っています。この6年間で大切に過ごしたいです。

入学前

宿題が多いって聞いたけど、本当？

現在

宿題も含めて、やることは正直多いです(笑)。英語では単語・音読・本文の清書、数学は計算、国語は漢字やことわざなど、毎日たくさんこなしています。でも、その積み重ねが朝学習や各種テストの成果につながっていると感じます。小学校のときよりも、確実に勉強量が増え、自信もついてきました！

入学前

先輩って後輩に厳しいのかな？

現在

「土と生命の学習」で先輩と一緒に活動したときも、やり方をとても丁寧に教えてくれました。部活の先輩も優しく、一緒に登校や下校をすることもあります。今年からは私も先輩になったので、私も頼られる先輩になりたいです。学年を超えたつながりが強く、まるで家族のような関係です。

早稲田大学
教育学部 英語英文学科 1年

Y.A.さん
(2025年卒業)

明德ではさまざまな人と出会い、楽しく過ごしながら成長できたと感じています。一貫コースのクラスメイトとは6年間一緒に過ごしていく中で仲が深まり、書道部ではそれぞれの分野で頑張る他コースの友だちから刺激を受けました。また、先生方のいつまでも学び続ける姿がかっこよく、自分もそういう大人になりたいとあこがれる存在です。大学でも人との出会いを大切に、より積極的に学びたいと思います。



さまざまな仲間と広く深く交流し、
刺激を受けて成長できた

師匠とも呼ぶべき先生と出会い、
研究者としての進路を具体化できた



北海道大学
水産学部 1年

S.I.さん
(2025年卒業)

課題研究論文に魅かれて明德に入学し、研究者でもある先生と出会って、自分のやりたいことが明確になりました。もともと興味のあったジンベエザメについて研究の方向を具体化できたのは、師匠とも呼ぶべき先生の存在があったから。中3、高1と継続した探究活動はもう一度がっつりやり直してみたいと思うほど楽しかったです。生徒会本部で活動したことも社会の一面を知る経験になりました。

卒業生から Message

意見を尊重してくれた
先生の存在が支えになった



国際基督教大学
教養学部 1年

S.S.さん
(2025年卒業)

将来、世界の貧困や難民問題に取り組みたいと考えています。開発研究に特化しているICUを見学し、「どうしてもここに入りたい」と思うようになりました。第一志望と併願の2校しか受験しないという選択は入試の定石からは外れているようでしたが、担任の先生はしっかり耳を傾け、意見を尊重してくれました。先生の理解があったからこそ、後悔なく受験を終えることができたこと心から感謝しています。

九州大学
法学部 1年

M.Y.さん
(2025年卒業)

法学を学びたいと思ったのは、中3の課題研究論文で校則について研究したのがきっかけです。高校の探究でも継続し、弁護士の方とお話したことで、自分も弁護士をめざそうと決意しました。受験までは共通テストの模試の点数が低くて悩むこともありましたが、先生の励ましが自信になり、目標を達成！大学では、明德で培った英語力を活かし、留学して多角的な視野を身につけたいと思います。

課題研究論文と探究学習を経て、
将来の道が定まった



— Uniform —



男子夏服



女子冬服スラックス



女子夏服スカート



女子夏服スラックス



男子冬服



女子冬服スカート

体験入学会

第1回 7月20日(日) 9:30~13:00

第2回 8月30日(土) 9:30~13:00

○終了後、希望者対象プログラムもあります。(小学4~6年生児童・保護者対象)

学校説明会

第1回 9月23日(火) 9:30~12:00

第2回 10月19日(日) 9:30~12:00

第3回 11月16日(日) 9:30~12:00

第4回 12月7日(日) 9:30~12:00

○各回とも教育プログラム・入試制度・施設見学・個別相談など、千葉明德の受験や入学に必要な情報をご説明します。(小学生児童・保護者対象)

チャレンジ! MEITOKU!

☐ 第一志望入試練習会

10月26日(日) 9:30~12:00

☐ 適性検査型入試練習会

11月23日(日) 9:30~12:00

☐ 一般入試(4科)練習会

12月13日(土) 9:30~12:00

○小学6年生を対象とした入試練習会です。

web予約

イベント参加のご予約は全て本校ウェブサイトより。

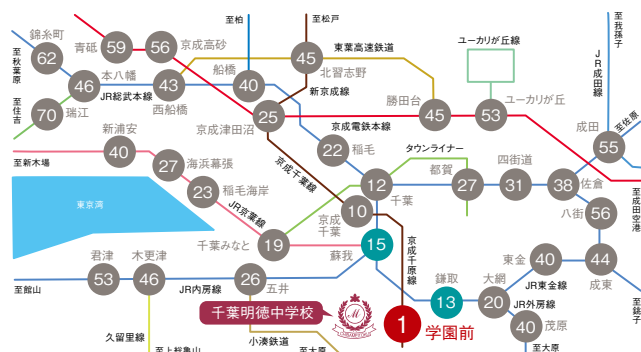
※本校へお越しの際には公共交通機関をご利用ください。

※上履き・筆記用具を持参のうえお越しください。詳細は本校ウェブサイトに掲載いたします。

※個別の見学等につきましては、下記入試専用ダイヤルにお問い合わせください。

《入試専用ダイヤル》043-265-1772

千葉明德中学校までの通学時間



○京成千原線「学園前」駅から徒歩1分

○JR線「蘇我」駅から小湊バスで15分

○JR外房線「鎌取」駅から小湊バスで10分、バス停より徒歩3分

※学校までの所要時間は朝の登校時間帯で計算しております。

十分な駐車スペースが確保できないため、お車でのご来校はご遠慮ください。



千葉明德中学校・高等学校

〒260-8685 千葉県千葉市中央区南生実町1412番地

TEL.043-265-1612 FAX.043-265-3709

<https://edu.chibameitoku.ac.jp/junior/>

